



謹賀新年

本年もどうぞよろしくお願ひいたします

雪の少ない、穏やかな正月となりました。保護者、地域の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えたことと拝察いたします。

おかげさまで、大きな事件・事故もなく、第3学期の始業式を迎えることができました。しかし、元旦におきた能登半島地震では、多数の犠牲者が出ているとともに避難を余儀なくされている方々がたくさんおります。心からお見舞い申し上げるとともに亡くなられた方のご冥福を心からお祈りいたします。

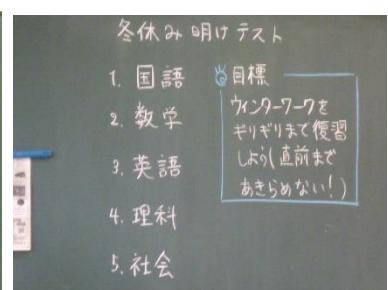
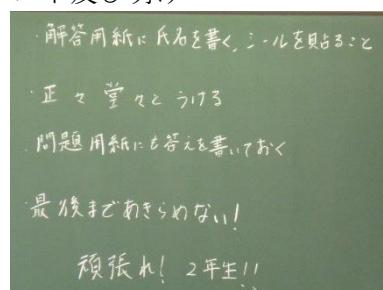
冬休み中にインフルエンザに罹患した生徒もいますが、3学期がスタートした初日から子どもたちは元気いっぱい、満を持して登校し学校生活を始めています。今後も充実した教育活動となるよう教職員一丸となって取り組んでまいります。

最後に、今年1年が皆様にとって、健やかで、至福の年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。今年も、一層のご指導、ご支援をよろしくお願ひいたします。



受験が本格化します！

16日には私立の推薦選抜試験が行われ、2月5日からは県立高校の前期選抜・連携型選抜の出願が受け付けられます。いよいよ受験シーズン到来です。3年生にとってはつらい時期ですが、プレッシャーに押しつぶされることなく、跳ね返すぐらいの意気込みで頑張って欲しいと思います。1、2年生は10日に冬休み中の学習状況を確かめるための実力テスト及び明けテストが行われました。3年生の姿を見て、1、2年生も真剣に問題に向き合っていました。よく言われるように、受験は団体戦です。学校全体で学習に対する雰囲気を盛り上げ、3年生のがんばりを後押ししたいものです。



第3学期始業式式辞

令和6年1月9日（火）

みなさん、明けましておめでとうございます。令和6年を迎えました。雪が少なく穏やかな冬休みでしたが、無事に、始業式を迎えることができ、本当にうれしく思います。

というのも、みなさんご存じのとおり、1年で最も心安らぐ元日の午後に、猛烈な揺れが、北陸地方を襲いました。みなさんの家では被害はなかったでしょうか。被災された方々に、心からお見舞い申し上げるとともに、亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りいたします。そして、1日でも早い復興・復旧が進むよう願っています。あちらには、避難所になっている学校があるでしょうから、私たちのように3学期の始業式を迎える学校があります。皆さんと同じ中学生が学校に行けば、苦しい避難所生活をしていると思うと、本当に心が痛みます。今、当たり前のように始業式を行っていますが、学校生活を始められることに感謝しながら3学期をスタートさせましょう。

さて、令和6年の干支は辰。辰という字は、芽が出た植物がしっかりととした形になる、よく成長して形がととのう、という意味だそうで、つまり、今まで準備してきたことが形になるといった素晴らしい年だと言われています。

この3学期は、自分の芽つまり持っている力を成長させ、形になるまで努力していってほしいと思います。

昨年の3学期始業式では、イソップ童話の「カラスと水差し」のお話から、「志を高く」という話をしました。2、3年生は覚えていますか？今年は、大谷翔平選手のお話をします。

WBC決勝前、円陣の声出しの際に大谷選手が言った名言は、多くの人の心を打ちました。それは、「憧れるのをやめましょう。憧れてしまっては超えられないで。今日1日だけは憧れを捨てて、勝つことだけ考えていきましょう」というものです。みなさんは、いま、「今年はがんばるぞ」という気持ちをもっていると思います。終業式でも話したように、いろいろなことに挑戦しつつ、思うだけでなくそれが形となるように、一つ一つ取り組んでいってください。

ここで、各学年に少し話をします。

まず1年生。4月に現在の6年生が入学してきます。いよいよ先輩としての生活となります。また先輩もいて後輩もいるという、いわゆる中堅学年になります。先輩を支え、後輩を指導するという力が必要です。この3学期を2年0学期と捉え、大切に生活してください。

次に2年生。4月から皆さんは3年生になり、柳学中の「顔」そして「リーダー」としての生活が始まります。3学期は、3年生0学期と捉え、最上級生になるために準備する学期として、必要な力を付けてください。

そして3年生の皆さん。義務教育9年間の総まとめの学期です。3年生の皆さんには3月13日に卒業式を迎えます。そして進路が決まります。「必ず希望進路を実現する」という強い気持ちで、日々の学習に励んでほしいと思います。また、学級の仲間との生活も充実したものにしてください。

最後になりますが、3学期の登校日数は51日、3年生は45日と、とても短いです。これから日は長くなりますが、寒さは一段と厳しくなります。健康に気を付け、皆さん一人ひとりが、新しい年を迎える「これを頑張ろう」と決めた目標の達成に向け、頭も心も体も鍛えていくことを願って式辞とします。